



## 2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月8日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ  
コード番号 5955 URL <https://www.kk-yamashina.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木村 隆宣

TEL 075-591-2131

定時株主総会開催予定日 2023年6月26日

配当支払開始予定日

2023年6月9日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	11,914	8.0	648	14.0	678	13.6	434	20.7
2022年3月期	11,030	18.2	754	47.3	785	43.9	548	67.7

(注) 包括利益 2023年3月期 569百万円 (2.6%) 2022年3月期 584百万円 (65.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	3.20		3.9	4.0	5.4
2022年3月期	3.99		5.0	4.8	6.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	17,340	11,828	65.4	84.01
2022年3月期	16,846	11,510	65.7	81.08

(参考) 自己資本 2023年3月期 11,341百万円 2022年3月期 11,064百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	510	967	197	2,092
2022年3月期	676	209	528	2,689

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		1.00	1.00	136	25.1	1.2
2023年3月期		0.00		1.00	1.00	135	31.3	1.2
2024年3月期(予想)		0.00		1.00	1.00		30.0	

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,300	12.6	300	12.0	350	20.2	200	27.1	1.48
通期	13,000	9.1	700	7.9	750	10.5	450	3.5	3.33

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	143,611,765 株	2022年3月期	143,611,765 株
期末自己株式数	2023年3月期	8,605,307 株	2022年3月期	7,141,106 株
期中平均株式数	2023年3月期	135,966,302 株	2022年3月期	137,381,423 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	3,317	2.5	157	12.7	296	4.9	242	11.1
2022年3月期	3,236	8.2	180	22.4	282	55.0	217	101.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	1.78	
2022年3月期	1.59	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	11,274	9,279	82.3	68.74
2022年3月期	11,381	9,272	81.5	67.95

(参考) 自己資本 2023年3月期 9,279百万円 2022年3月期 9,272百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
4. その他 .....	17
(1) 役員の変動 .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による悪化影響が緩和してきたものの、原油をはじめとする資源価格の高騰に伴う世界的なインフレや各国の利上げによる金融引き締め政策などの懸念材料から先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの主要取引先である自動車業界においては、半導体及び部品供給の逼迫によるメーカーの稼働調整が継続しておりましたが、部品供給の改善が見られ自動車各社の生産活動が正常化しつつあります。

当社グループにおいては、状況に応じて必要な感染対策を講じながら、経費削減及び営業力の強化等により業績の向上に努めております。

その結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高11,914百万円（前連結会計年度比8.0%増）、営業利益648百万円（前連結会計年度比14.0%減）、経常利益678百万円（前連結会計年度比13.6%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、434百万円（前連結会計年度比20.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (金属製品事業)

金属製品事業におきましては、受注が堅調に推移しましたが、原材料等の価格上昇により、売上高は7,909百万円（前連結会計年度比5.4%増）、営業利益は507百万円（前連結会計年度比20.1%減）となりました。

#### (電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業におきましては、受注が堅調に推移した結果、売上高は1,621百万円（前連結会計年度比8.5%増）、営業利益は97百万円（前連結会計年度比24.5%増）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、安定した稼働率の確保に努めておりますが、保有不動産の修繕を実施したことで、売上高は235百万円（前連結会計年度比0.5%減）、営業利益は100百万円（前連結会計年度比14.3%減）となりました。

#### (化成品事業)

化成品事業におきましては、受注が堅調に推移した結果、売上高は2,091百万円（前連結会計年度比19.4%増）、営業利益は168百万円（前連結会計年度比18.9%増）となりました。

#### (その他の事業)

その他の事業については、売電事業から構成されております。売電事業につきましては、主に保有不動産の有効活用目的としてソーラーパネルの設置をしております。

その結果、売上高は55百万円（前連結会計年度比23.0%増）、営業利益は15百万円（前連結会計年度比17.7%増）となりました。また、ソーラーパネルを1施設増設しております。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、8,302百万円（前連結会計年度末8,285百万円）となり、17百万円の増加となりました。その主な要因は、売掛金が233百万円、商品及び製品が185百万円増加し、現金及び預金が564百万円減少したこと等によるものであります。

### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、9,038百万円（前連結会計年度末8,561百万円）となり、477百万円の増加となりました。その主な要因は、機械装置及び運搬具（純額）が301百万円、投資その他資産のその他が91百万円増加したこと等によるものであります。

### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、3,416百万円（前連結会計年度末3,252百万円）となり、163百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が269百万円増加し、未払法人税等が80百万円減少したこと等によるものであります。

### (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、2,096百万円（前連結会計年度末2,082百万円）となり、13百万円の増加となりました。その主な要因は、長期借入金が90百万円増加し、資産除去債務が70百万円減少したこと等によるものであります。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、11,828百万円（前連結会計年度末11,510百万円）となり、317百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が298百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の期末残高は、2,092百万円（前連結会計年度末2,689百万円）となり、当連結会計年度末における資金は、597百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は510百万円（前連結会計年度は676百万円）となりました。

主な内訳は、税金等調整前当期純利益678百万円、減価償却費412百万円等による資金増加要因が、棚卸資産の増加285百万円、法人税等の支払額222百万円等による資金減少要因を上回ったためであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は967百万円（前連結会計年度は209百万円の収入）となりました。

主な内訳は、有形固定資産の取得による支出772百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出153百万円等であります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は197百万円（前連結会計年度は528百万円）となりました。

主な内訳は、長期借入金の返済による支出178百万円、配当金の支払額136百万円等による資金減少要因が、長期借入れによる収入340百万円による資金増加要因を上回ったためであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症が5月に感染症分類の5類化などにより、国内経済は緩やかな回復が続く一方、資源エネルギー価格の高騰の影響や海外経済の減速懸念など、先行きは依然として不透明な状況が続いていくと思われま

す。このような状況のもと当社グループにおいては、市場の要求に柔軟に応え、社会が必要とする価値を提供し続けることに努め、計画的な人材育成、組織構造の変革を進めてまいります。

次期の通期業績予想につきましては、売上高13,000百万円（前連結会計年度比9.1%増）、営業利益700百万円（前連結会計年度比7.9%増）、経常利益750百万円（前連結会計年度比10.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益450百万円（前連結会計年度比3.5%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較及び企業間比較の可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,656,496	2,092,038
受取手形	676,744	631,340
売掛金	1,852,845	2,085,872
電子記録債権	722,951	804,229
商品及び製品	984,424	1,169,708
仕掛品	551,256	612,095
原材料及び貯蔵品	682,101	752,266
その他	161,007	158,069
貸倒引当金	△2,762	△3,298
流動資産合計	8,285,065	8,302,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,360,100	4,405,871
減価償却累計額	△2,937,039	△3,041,122
建物及び構築物(純額)	1,423,061	1,364,748
機械装置及び運搬具	6,376,198	6,738,264
減価償却累計額	△5,565,845	△5,626,000
機械装置及び運搬具(純額)	810,353	1,112,263
土地	5,229,888	5,260,793
リース資産	377,825	359,517
減価償却累計額	△229,322	△243,710
リース資産(純額)	148,502	115,807
建設仮勘定	4,412	124,764
その他	907,142	1,008,094
減価償却累計額	△800,082	△860,996
その他(純額)	107,059	147,098
有形固定資産合計	7,723,277	8,125,475
無形固定資産		
のれん	26,378	16,167
その他	40,934	80,093
無形固定資産合計	67,312	96,261
投資その他の資産		
投資有価証券	181,958	187,144
長期貸付金	7,572	8,137
繰延税金資産	233,862	183,443
その他	355,617	446,894
貸倒引当金	△8,457	△9,034
投資その他の資産合計	770,553	816,586
固定資産合計	8,561,144	9,038,322
資産合計	16,846,209	17,340,645

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,469,723	1,738,812
短期借入金	705,428	658,510
1年内返済予定の長期借入金	160,752	231,762
リース債務	54,286	46,154
未払法人税等	136,468	55,538
賞与引当金	143,963	130,484
株主優待引当金	11,267	11,992
資産除去債務	—	70,928
その他	570,997	471,842
流動負債合計	3,252,887	3,416,024
固定負債		
長期借入金	150,918	241,166
リース債務	101,359	73,466
繰延税金負債	108,956	114,363
再評価に係る繰延税金負債	752,848	752,848
退職給付に係る負債	567,651	577,048
役員退職慰労引当金	45,250	49,270
資産除去債務	113,904	43,206
その他	241,781	244,717
固定負債合計	2,082,669	2,096,087
負債合計	5,335,557	5,512,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,433,020	6,433,020
利益剰余金	3,415,012	3,713,384
自己株式	△331,730	△431,722
株主資本合計	9,606,302	9,804,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,704	24,180
土地再評価差額金	1,429,321	1,429,321
為替換算調整勘定	7,299	83,470
その他の包括利益累計額合計	1,458,325	1,536,972
非支配株主持分	446,023	486,878
純資産合計	11,510,651	11,828,533
負債純資産合計	16,846,209	17,340,645



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	11,030,255	11,914,028
売上原価	8,620,610	9,482,894
売上総利益	2,409,644	2,431,133
販売費及び一般管理費	1,655,174	1,782,622
営業利益	754,469	648,511
営業外収益		
受取利息	2,809	3,098
受取配当金	2,155	4,625
為替差益	14,385	11,292
その他	24,963	25,311
営業外収益合計	44,313	44,327
営業外費用		
支払利息	6,912	6,445
減価償却費	1,772	1,772
支払手数料	2,347	3,903
その他	1,968	2,175
営業外費用合計	13,001	14,297
経常利益	785,781	678,541
特別利益		
固定資産売却益	37,302	2,749
負ののれん発生益	100,884	—
特別利益合計	138,187	2,749
特別損失		
固定資産除却損	935	2,972
工場移転費用	131,492	—
特別損失合計	132,428	2,972
税金等調整前当期純利益	791,540	678,318
法人税、住民税及び事業税	198,847	144,702
法人税等調整額	△4,727	54,642
法人税等合計	194,120	199,344
当期純利益	597,420	478,973
非支配株主に帰属する当期純利益	48,741	44,131
親会社株主に帰属する当期純利益	548,678	434,842

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	597,420	478,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,439	211
為替換算調整勘定	5,642	89,977
その他の包括利益合計	△12,796	90,189
包括利益	584,623	569,163
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	538,994	513,488
非支配株主に係る包括利益	45,628	55,674

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	6,433,020	3,004,134	△231,729	9,295,425
当期変動額					
剰余金の配当			△137,800		△137,800
親会社株主に帰属する当期純利益			548,678		548,678
自己株式の取得				△100,000	△100,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	410,878	△100,000	310,877
当期末残高	90,000	6,433,020	3,415,012	△331,730	9,606,302

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	37,382	1,429,321	1,305	1,468,009	410,249	11,173,684
当期変動額						
剰余金の配当						△137,800
親会社株主に帰属する当期純利益						548,678
自己株式の取得						△100,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△15,677	—	5,993	△9,683	35,773	26,089
当期変動額合計	△15,677	—	5,993	△9,683	35,773	336,967
当期末残高	21,704	1,429,321	7,299	1,458,325	446,023	11,510,651

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	6,433,020	3,415,012	△331,730	9,606,302
当期変動額					
剰余金の配当			△136,470		△136,470
親会社株主に帰属する当期純利益			434,842		434,842
自己株式の取得				△99,991	△99,991
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	298,371	△99,991	198,379
当期末残高	90,000	6,433,020	3,713,384	△431,722	9,804,682

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	21,704	1,429,321	7,299	1,458,325	446,023	11,510,651
当期変動額						
剰余金の配当						△136,470
親会社株主に帰属する当期純利益						434,842
自己株式の取得						△99,991
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,475	—	76,171	78,646	40,854	119,501
当期変動額合計	2,475	—	76,171	78,646	40,854	317,881
当期末残高	24,180	1,429,321	83,470	1,536,972	486,878	11,828,533

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	791,540	678,318
減価償却費	415,868	412,665
のれん償却額	10,210	10,210
負ののれん発生益	△100,884	—
工場移転費用	131,492	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,535	535
賞与引当金の増減額 (△は減少)	59,440	△13,742
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	29,948	9,116
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,100	4,019
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	2,025	725
受取利息及び受取配当金	△4,964	△7,723
支払利息	6,912	6,445
助成金収入	△85,714	△49,870
固定資産売却損益 (△は益)	△37,302	△2,749
固定資産除却損	935	2,972
売上債権の増減額 (△は増加)	△151,045	△251,731
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△418,550	△285,513
仕入債務の増減額 (△は減少)	84,263	252,447
未払金の増減額 (△は減少)	△11,797	22,498
未払消費税等の増減額 (△は減少)	7,665	△59,775
その他	46,784	△67,706
小計	783,393	661,142
利息及び配当金の受取額	4,964	7,723
利息の支払額	△6,974	△6,363
助成金の受取額	91,791	54,010
法人税等の支払額	△181,910	△222,368
法人税等の還付額	△14,657	16,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	676,606	510,533
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△276,072	△772,005
有形固定資産の売却による収入	282,445	5,644
無形固定資産の取得による支出	△14,077	△1,605
投資有価証券の取得による支出	△1,706	△3,790
投資有価証券の売却による収入	100	—
貸付金の回収による収入	207	40,211
リース用資産の取得による支出	—	△105,133
リース債権の回収による収入	11,408	23,277
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	207,104	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△153,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	209,410	△967,102

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△42,317	△49,074
長期借入れによる収入	—	340,000
長期借入金の返済による支出	△150,756	△178,742
リース債務の返済による支出	△86,894	△57,882
自己株式の取得による支出	△100,000	△99,991
配当金の支払額	△138,214	△136,936
非支配株主への配当金の支払額	△9,855	△14,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△528,039	△197,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,085	56,564
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	369,063	△597,451
現金及び現金同等物の期首残高	2,320,568	2,689,632
現金及び現金同等物の期末残高	2,689,632	2,092,180

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは事業部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「金属製品事業」、「電線・ケーブル事業」、「不動産事業」及び「化成品事業」の4つを報告セグメントとしております。

「金属製品事業」は、自動車、産業機器、精密機器及び建材等のねじの製造、販売及び加工並びに精密ばね部品及び関連品の製造及び販売を行っております。「電線・ケーブル事業」は、産業機器用、通信用、輸送用及び音響機器用等の電線・ケーブルの製造、販売及び各種ケーブルの端末加工を行っております。「不動産事業」は、不動産の賃貸を行っております。「化成品事業」は、化成品素材の加工・販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための採用している会計処理」と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	金属製品 事業	電線・ケー ブル事業	不動産事業	化成品事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	7,501,573	1,494,401	—	1,752,271	10,748,245	45,120	10,793,365
その他の収益	—	—	236,889	—	236,889	—	236,889
外部顧客への売上高	7,501,573	1,494,401	236,889	1,752,271	10,985,134	45,120	11,030,255
セグメント間の内部 売上高又は振替高	474	—	—	—	474	—	474
計	7,502,047	1,494,401	236,889	1,752,271	10,985,609	45,120	11,030,729
セグメント利益	635,725	78,407	117,244	141,677	973,054	13,009	986,064
セグメント資産	7,531,987	1,541,716	2,492,752	793,321	12,359,778	274,011	12,633,789
その他の項目							
減価償却費	297,369	28,570	49,218	2,013	377,172	25,452	402,624
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	271,421	25,556	44,628	6,600	348,207	—	348,207

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	金属製品 事業	電線・ケー ブル事業	不動産事業	化成品事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	7,909,964	1,621,012	—	2,091,906	11,622,882	55,491	11,678,374
その他の収益	—	—	235,654	—	235,654	—	235,654
外部顧客への売上高	7,909,964	1,621,012	235,654	2,091,906	11,858,536	55,491	11,914,028
セグメント間の内部 売上高又は振替高	84	—	—	—	84	—	84
計	7,910,048	1,621,012	235,654	2,091,906	11,858,620	55,491	11,914,112
セグメント利益	507,761	97,624	100,518	168,467	874,372	15,310	889,683
セグメント資産	7,784,154	1,754,512	2,451,211	980,567	12,970,444	578,503	13,548,947
その他の項目							
減価償却費	287,619	33,620	45,950	3,045	370,236	28,462	398,698
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	429,456	71,967	4,409	5,643	511,476	332,979	844,455

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。



## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	10,985,609	11,858,620
「その他」の区分の売上高	45,120	55,491
セグメント間取引消去	△474	△84
連結財務諸表の売上高	11,030,255	11,914,028

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	973,054	874,372
「その他」の区分の利益	13,009	15,310
セグメント間取引消去	5,616	5,616
全社費用(注)	△237,210	△246,787
連結財務諸表の営業利益	754,469	648,511

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,359,778	12,970,444
「その他」の区分の資産	274,011	578,503
全社資産(注)	4,212,420	3,791,697
連結財務諸表の資産合計	16,846,209	17,340,645

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社土地建物等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	377,172	370,236	25,452	28,462	13,243	13,967	415,868	412,665
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	348,207	511,476	—	332,979	5,409	9,363	353,617	853,818

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等の設備投資額であります。

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額 (円)	81.08	84.01
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	11,510,651	11,828,533
普通株式に係る純資産額 (千円)	11,064,628	11,341,654
差額の主な内訳 (千円) 非支配株主持分	446,023	486,878
普通株式の発行済株式数 (千株)	143,611	143,611
普通株式の自己株式数 (千株)	7,141	8,605
1株当たり純資産額の算定に 用いられた普通株式の数 (千株)	136,470	135,006

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益 (円)	3.99	3.20
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	548,678	434,842
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	548,678	434,842
普通株式の期中平均株式数 (千株)	137,381	135,966

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動 (2023年6月26日付予定)

・退任予定取締役

取締役 木村 隆宣